

平成 22 年 12 月 吉日

委員各位

社団法人日本材料学会
X線材料強度部門委員会
委員長 秋庭 義明

第 163 回 X線材料強度部門委員会の御案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領にて第 163 回 X線材料強度部門委員会を開催いたします。何かとご多忙の時期かと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。なお、準備の都合上、誠に恐縮ではございますが、1 月 20 日(木)までに同封の FAX 用紙または Email にて出欠のご回答をお願いいたします。

敬具

記

日時：平成 23 年 1 月 27 日（木）10:30～16:45

木曜日です。ご注意ください。

場所：日本材料学会 3 F 大会議室

(<http://www.jsms.jp/>)

(〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 Tel:075-761-5321)

担当幹事：

栗村 隆之 三菱重工業(株) 広島研究所
〒733-8553 広島県広島市西区観音新町 4-6-22
TEL: 082-294-9820 FAX: 082-294-8944
E-mail: takayuki_kurimura@mhi.co.jp

小栗 泰造 大阪府立産業技術総合研究所 機械金属部 金属材料系
〒574-0044 大阪府和泉市あゆみ野 2-7-1
TEL: 0725-51-2525 (代表) FAX: 0725-51-2749
E-mail: oguri@tri.pref.osaka.jp

議題（10：30－12：00）

議事項目

1. 前回議事録の確認
2. 報告事項
 - (1) 企画事業委員会（西田）
 - (2) 第47回X線討論会報告（西田、榊原、角谷）
 - (3) 材料学会賞推薦（秋庭委員長）
 - (4) 第45回X線シンポジウム準備状況（秋田）
 - (5) 第164回X線委員会準備状況（菖蒲）
 - (6) X線特集号編集状況(日下)
 - (7) 部門懇談会（秋庭）
 - (8) その他
3. 審議事項
 - (1) 平成22年度事業報告（秋田）および決算報告（西田）
 - (2) 平成23年度幹事会組織（秋庭）
 - (3) 平成23年度事業計画（秋田）および予算（西田）
 - (4) 小委員会活動
 - (ア) 中性子（秋田）
 - (イ) 放射光（菖蒲）
 - (ウ) 回折弾性定数DB（伊藤）
 - (5) 委員会名について（秋庭委員長）
 - (6) 50周年記念事業（秋庭委員長）
 - (7) 委員異動（町屋）
 - (8) その他

昼食休憩（12：00－13：00）

4. 記念講演（13：00－14：50）
 - 4-1. <13：00－13：50>
平成22年X線材料強度部門委員会業績賞（研究）
「レーザー照射誘起残留応力の形成機構と変化挙動の解明」
秋田 貢一 氏（日本原子力研究開発機構）
 - 4-2. <14：00－14：50>
平成22年X線材料強度部門委員会業績賞（技術）
「溶接部のX線残留応力測定ガイドラインの策定」
栗村 隆之 氏（三菱重工業(株)）
5. 一般講演（15：00－16：45）
 - 5-1 <15：00－15：50>
「機械プラントの余寿命診断技術への取組」
有川 究 氏（MHIソリューションテクノロジーズ(株)）
 - 5-2 <16：00－16：45>
「応力頻度現地計測（疲労寿命計算）」
田中 雅次 氏（(株)日本工業試験所）

以上

出欠のご回答はできるだけE m a i l でお願ひ致します。(締め切り 1 月 20 日 (木))

E-mail : takayuki_kurimura@mhi.co.jp
: oguri@tri.pref.osaka.jp

F A X の場合は本用紙をご活用下さい。

----- FAX 通信 -----

F A X 番号 : 0 8 2 - 2 9 4 - 8 9 4 4 (三菱重工業株 栗村隆之)
: 0 7 2 5 - 5 1 - 2 7 4 9 (大阪府産技研 小栗泰造)

第 1 6 3 回 X 線材料強度部門委員会・出欠通知

・ 委員会 御出席 ・ 御欠席

(いずれかを○で囲んでください)

・ 発信元

御氏名 _____

御所属 _____

御連絡先 _____

・ 委員会名簿変更事項 (有・無)
(有の場合は変更内容を以下に御記入ください)